

令和4年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・最終)

宮原中学校区 校番 12 学校名 呉市立宮原小学校

a 学校教育目標		<b>学び考え行動する 人を育てる</b> 〈小中一貫教育目標〉 資質・能力に支えられた 「生きる力」の育成	b 経営理念 ミッション・ビジョン	〈ミッション〉 (学校の使命) 学力の向上 社会性・規範意識の涵養  〈ビジョン〉 (将来の学校像) 宮原小学校で学んでよかった、宮原小学校で学ばせてよかったと思える学校							
c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点		本中学校区では、昨年度、「資質・能力に支えられた『生きる力』の育成」を小中一貫教育目標に。児童生徒の学力の向上と社会性・規範意識の涵養に取り組んだ。本校でも、学力の向上のために「教科の特性を生かした『考える授業』づくり」により教師の授業改善を図った。授業改善の視点を共通理解し日々の授業や校内研修等で実践・研究しており教師の指導力は向上している。しかし、教師個々に見ると達成度に差がある。主体的・対話的で深い学びの実現にむけて、教師の授業改善の意識をより高め「子どもの問いを生かした『考える授業』づくり」による授業改善をさらに推進していく。社会性・規範意識の涵養のために学びのルールと生活のスタイルの徹底により児童の自己指導力の育成を図った。組織的・集中的な取組により、授業でのあいさつ、くつそろえ、そうじは児童に定着してきた。しかし、各学級で見ると学びのルールを徹底する意識や定着度に差がある。学びのルールや生活のスタイルを守るよさを児童に実感、納得させ、児童の自己指導力をさらに高めていくことが必要である。									
育成すべき資質・能力		知識及び技能 論理的思考力・判断力・表現力 主体性・協働性 自己指導力(自律・貢献) 郷土愛									
評価計画(中期経営目標を設定してから ①・2・3 年目)											
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策 (こんなことをして達成します)	g 指標 (効果を見とる目安)	h 目標値	自己評価					
						上半期		下半期			
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
*** ④ 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善		④ 〇日々の授業を「子どもの問いを生かした『考える授業』」に改善する	〇子どもの問いを生かした「考える授業」づくり ・児童の問いを基にした学習課題の設定 ・問いの解決に向けた思考を促す発問(考えるための技法を活用させる発問) ・個で考え集団で広げ深める場と展開 ・ICTの効果的な活用  〇基礎学力の定着と思考力の向上 ・授業で基礎学力、思考力向上 ・読み・計算・書き	〇授業改善に係る教師の自己評価 4段階評価で3.3以上の教師の割合	85	20	24	D			
				〇児童アンケート「主体的な学び」に関する項目 「授業では、自分の考えを、わけをつけて表現しています。」 中学校区児童アンケートの肯定的評価	80						
				〇全国学力・学習状況調査及び総合学力テストの正答率(国語科、算数科) 全国平均以上	75						
				〇単元テストの平均点 国85点以上・算75点以上	80						
** ④ 児童に自己指導力の育成		④ 〇児童に学びのルールと生活のスタイルを定着させる	〇積極的な生徒指導 ・「自分の命は自分で守る」意識の向上 ・支持的な学級集団づくり	〇中学校区児童アンケート(自己有用感) 「自分には自慢できるところや得意なことがある。」 「自分は周りから認められていると思う。」 肯定的評価	85						
			〇学びのルール(学習規律) ・児童に期待感・充実感をもたせる授業 ・児童が考える、または、児童が納得するルールづくり ・ルールを守るよさの指導と評価	〇重点項目の達成率 ・授業開始・終了の時刻 ・授業開始・終了のあいさつ ・手を挙げて指名されてから発言 ・指名されたら返事 ・机上(特にタブレット)の整頓 教師の見取りによる児童の姿	85						
			〇生活のスタイル ・スタイルを守るよさの指導と評価 ・委員会活動等高学年の参画	〇重点項目の達成率 ・あいさつ(自分から先に) ・くつそろえ(下足・トイレ) ・そうじ(もくもく・時間いっぱい) 教師の見取りによる児童の姿	85						
* ④ 児童の基本的生活習慣の定着と体力の向上		④ 〇基本的な生活習慣を定着させる	〇生活リズムの定着	〇健康カードの達成率 ・にこにこ健康カード(早寝・早起き・しっかり朝食) ・中学校区児童アンケート(家庭学習・メディアコントロール)児童の達成率	85						
			〇体力を向上させる  〇体育科の授業改善  〇業間運動の工夫	〇新体力テストの達成率 ・50m(呉市) ・ボール投げ(小中一貫) ・シャトルラン(本校) 全国平均を上回る(男女)	80						
業務改善 ④ 働きやすい職場づくり		〇ワークライフバランスの確保  〇子供と向き合う時間の確保	〇定時退校日の定着 〇日程の見直し	〇月の時間外勤務が45時間以内の教員の割合	85						
			〇積極的な業務改善 ・分掌業務に係る業務改善一人一案以上 ・業務の精選と効率化	〇児童と向き合う時間が確保されていると感じる教員の割合	85						

【k:評価】  
 A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100  
 C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60